

令和8年5月29日
青森市企画部企画調整課長

令和7年国勢調査速報値についての市長コメント

令和7年国勢調査速報値についての市長コメントは別紙のとおりです。



令和 7 年国勢調査速報値についての

市長コメント

令和 7 年国勢調査による令和 7 年 10 月 1 日現在の本市の人口は、256,180 人となり、前回調査（令和 2 年 / 275,192 人）と比べて 19,012 人（6.9%）の減少となりました。

また、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口による本市の令和 7 年の推計値 260,035 人と比べ、3,855 人下回っております。

今後、詳細な分析が必要ではありますが、大きな流れとして、全国的な少子高齢化の進展に伴う自然減に加え、進学や就職を契機とした若年層の市外流出などの社会減が影響したものと考えております。

また、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口を下回る結果となったことについては、人口減少が想定を上回るペースで進んでいる状況を重く受け止めております。

本市では、人口減少が引き起こす、社会、経済における影響を抑制し、持続可能なまちづくりを進めるため、これまで、子育て支援の充実や魅力的な仕事づくりなどに取り組み、本市を一度離れてもまた戻ってきたいと思える環境づくりや、それらを基礎とした U ターンを含む移住・定住の促進など、自然減・社会減の両面で幅広い対応を行ってまいりました。

一方で、日本全体として人口が減少していく中での少子化対策や東京一極集中の是正については、一自治体としての取組に限界があることも事実であり、地方の厳しい実情を国に正しく理解いただけるよう働きかけてまいります。

今後は、これまでの施策に引き続き取り組むとともに、国の地方創生施策なども踏まえながら、目指すべき将来都市像「みんなで未来を育てるまちに」の実現に向けた総合的な取組を行う中で、人口減少対策を進めてまいります。